

2017 年 9 月 7 日

各 位

旭化成株式会社

「ラムース™」の生産設備増設決定について

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小堀 秀毅）の繊維事業本部では、このたび、宮崎県延岡市においてマイクロファイバースエード「ラムース™」の生産設備の増設を決定しましたので、お知らせします。

1. 背景

「ラムース™」は、当社の独自製法による 3 層構造※の高級マイクロファイバースエード（人工皮革）で、その上質な肌触りや意匠性の多彩さに加え環境特性にも優れていることにより、自動車内装材、家具、IT アクセサリー、衣料、産業用資材等の様々な用途に向け、国内外で積極的な事業展開を行っています。

近年、自動車内装材向けを中心に販売量が増加しており、今後もさらなる需要の拡大が見込まれることから、設備の増設を決定しました。当社では、今後もグローバルなマーケットの拡大に応じて、繊維事業のさらなる設備増設と生産体制の高度化を進め、供給体制の強化を図ってまいります。

2. 増設の概要

- (1) 立 地 : 宮崎県延岡市
- (2) 生産品目 : マイクロファイバースエード「ラムース™」
- (3) 増設能力 : 約 300 万 m²/年
 (現有能力は約 600 万 m²/年)
- (4) 工 期 : 2017 年度上期着工予定、2019 年度上期稼働開始予定

※当社の独自製法による 3 層構造とは：

「ラムース™」は、表面層、中間層、裏面層の 3 層で構成されています。各層では超極細繊維が 3 次元に絡み合っており、中間層にはスクリムという薄手の特殊織物が寸法安定性と強度を向上させています。また、水系ポリウレタンを含浸させる事で弾力性豊かな風合いを作り出しています。

以 上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

旭化成株式会社 広報室 TEL：03-3296-3008